参考資料7

現行方式と比較した #8000集約化の効果と組織のあり方 (案)

厚生労働省医政局指導課 2013.5.29

現行方式と比較した集約化の効果(要素別)

	応需時間帯 の拡充	相談回線数 の拡充	相談員 確保	地域の救急 医療機関 との連携	人件費	施設費	設備費
地域集約化(ブロック化)	1	1	1	\	\	↑ オフィス が必要か	↓
全国情報 センター	1 1	1 1	1	↓ ↓	\	↑ ↑ オフィス が必要か	↓

集約化した場合の組織のあり方(案)

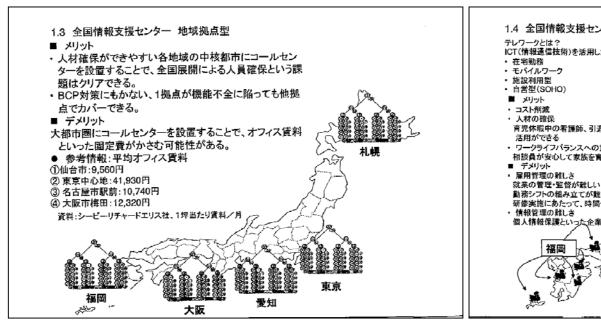
~地域拠点型と分散型~

地域拠点型:

民間企業委託と類似した形態 大都市ではあるが、相談員確保が ポイントになる

分散型:

長野県で実施、相談員は確保 しやすくなるが、ネットワーク構築に 工夫を要する





平成24年度厚労科研松裏班報告書より